

令和4年度第1回北海道若者活躍プロジェクト地域教育ワーキンググループ記録

日時 令和4年4月28日(木) 13:00~14:00

場所 ZOOMによる

次第及び出席者は別紙会議資料を参照

【議題】

1. 道内就職優遇制度の今後について

室蘭工大(永野教授)から資料に基づき説明があり、本制度の今後に関して意見交換した。

【主な意見】

- ・同制度の利用者が少ない現状では制度は継続すべきではない。
- ・参加企業の情報は各教育機関に継承すべき。

2. 地域PBL発表交流会の開催について

室蘭工大(永野教授)から資料に基づき説明があり、本取組の今後に関して意見交換した。

【主な意見】

- ・取組自体に意義があるので、継続すべき。
- ・発表の場と交流の場を分けて開催方法(対面/オンライン)を検討すべき。
- ・対面による場合の会場費は、企業から参加費を徴収してはどうか。
- ・令和4年度は11月13日(日)に対面式で開催予定。
- ・令和4年度の開催場所を北洋銀行のホールを安価で使用できるか確認する。

【報告】

室蘭工大(永野教授)から資料に基づき、特別講演会について参加希望があれば、永野教授に連絡願いたい旨、情報提供があった。

また、本ワーキンググループでは、プロジェクト終了後の対応について、さらに検討する必要があるため、次回は北海道庁も参加いただき、5月中には開催したい旨、連絡があった。

【議題 1 に関する意見】

（制度の継続について）

意見：当社で制度利用者がいない現状を見ると、継続する意味がない。

意見：制度を利用しなくても就職できている。地域志向人材育成プログラムの受講により道内就職に興味を持ってもらえれば、利用が増えると思うが、現状を見ると継続すべきではない。

意見：最近の採用活動のプラスの傾向として、オンライン化により就職希望者の母数が増えたことがある。また、インターンシップを増加したことにより、学生との接点を増加してきた。道内就職優遇制度を利用するのは、この次の段階になると思う。

意見：郡部の市町村では人口減少に危機感を持っていて、若者の道内就職を期待しているが、現状を見ると本制度は考え直す機会に来ていると思う。

意見：オンライン化とインターンシップの良い例の紹介があったが、オンライン化により企業間で格差が生まれていくのではないか。企業から売れるものがある場合は成功するが、売れない企業に対しては、産業界や自治体が対応を真剣に取り組むべき。

（会員企業の情報について）

質問：教育に関しては、教育機関でカリキュラムを作成し、必修化も行っており、修了生を輩出する環境は出来ている。しかし、道内就職優遇制度が学生にとって、メリットになっていない。制度自体は一区切りするが、会員企業の情報を残さないともったいない。今後は、統一した組織に継承することは難しいので、各教育機関が独自に活用することが想定される。企業にとっては、これまでCOC+や本プロジェクトの枠組みで1体1の関係だったものが、今後は各校へチャンネルが増えてしまうが、どう考えるか。

意見：プロジェクトの移行期については、企業情報を継承することの同意を得られれば良いと考える。

意見：チャンネルが増えることは全く問題ないと考える。当プロジェクト以外のチャンネルをすでに持っているし、チャンネルが増えることは企業にとっては良いことだと思う。

意見：企業と新たな連携を築く等発展していくよう、各校が工夫できれば良い。

【議題 2 に関する質疑等】

(取組の継続について)

意見：学生の発表に企業が絡んで地域が活性化する取組は意義があるので、継続すべき。

意見：PBL 自体の中身が優れている。また、地域志向を持って社会に出ることに意義がある。

意見：公開の場で開催できれば、通りすがりの人にも見てもらえるので継続すべき。

(継続する場合の検討すべき点について)

意見：地域 PBL 自体を発展させることについて、議論する場があると良い。

意見：発表会はオンラインで、交流会は対面で持ち回ってはどうか。

意見：遠隔地でも参加できるオンラインは活用すべき。オンラインの場合も質疑等で交流を行うことはできるのではないか。ホストは大学・高専が持ち回りではどうか。

意見：オンラインによる交流に抵抗がある。

意見：発表会の運営はマニュアル化しているので、今後もオンラインで実施できる。PBL に関する意見交換であれば、オンラインでも交流は可能と思う。もし、学生と企業が就職に結びつける等の目的で交流するなら対面にする必要があると思う。

意見：北大の学術交流会館の使用料（終日 7,300 円）であれば、各参加校でシェアできると思う。旅費は、各参加者の負担としてはどうか。

意見：学生の交流を考えると対面の方が良い。PBL 教育の発表の場であれば、費用がかかってもやるべき。

意見：体制を整えば、交流については対面の方が良い。会場費は、企業から参加費を徴収してはどうか。

意見：北洋銀行のホールを会場として認められれば、安価に使用することができる。詳細はこれから確認する。

意見：ぜひお願いしたい。ポスターセッションでパネルを使用しているので、壁等を活用したい。

意見：令和 4 年度は、他校に確認し、試験や学校祭のない日程で 11 月 13 日（日）を想定している。北大の会場は、料金が発生するため、予約を行っていない。

以上